

シーズの名称 New !	電界攪拌方法及び電界攪拌用キャップカバー		
シーズの特性 権利等の種類 権利状態 実施許諾実績 現状(段階) 特許権の譲渡 特 許 他者との共有 あり 研究開発 不 可		活用が期待される分野 環境浄化 工 具 液 晶 金 型 センサ 医療用 材 料 半 導 体 電子部品 その他	製造業 機械・器具 検査装置 自動車 計測装置 IT 表面処理 光学機器 通信機器
概要図			
特 徴	・電界攪拌中の試薬等の蒸散を抑制するためのキャップカバーの技術。 ・これを用いると、微量かつ加温雰囲気中において電界攪拌を実施した結果、液滴が蒸散することなく長時間の攪拌が可能となった。		
独自性	・秋田県独自技術である電界攪拌技術は、特に微量の液滴を電界による吸引力を用いて、非接触で激しく攪拌することができる技術である。 ・これまで課題であった、微量、加温雰囲気での長時間の電界攪拌で起こりうる、蒸散とクロスコンタミの危険性を本方法によって解決できる。		
サポート	共同研究等により支援		
特許・論文等	・「電界攪拌方法及び電界攪拌用キャップカバー」(「特許第6781873」) ・Novel method for rapid fluorescence in-situ hybridization of ALK rearrangement using non-contact alternating current electric field mixing, Satoshi Fujishima et al. , Scientific Reports 7, Article number: 15116 (2017) ・電界非接触攪拌技術を応用した迅速免疫組織化学染色装置における液滴蒸散予防の工夫, 星野育ら, 精密工学会誌, Vol.84 No.4, pp.383-387.		
キーワード	電界攪拌、免疫染色、IHC、ISH、FISH、抗原抗体反応、ハイブリダイゼーション		
関連記事等	なし		
お問い合わせ先	秋田県産業技術センター 共同研究推進部 TEL: 018-866-5800 Email: soudanshitu@aitc.pref.akita.jp		